

議題 3

令和 5 年 10 月 18 日
令和 5 年度第 2 回多治見市地域公共交通会議

路線バス昼間上限運賃低減事業（200 円バス）の継続について【報告】

1. 報告

今年度（令和 5 年 10 月 1 日から令和 6 年 9 月 30 日）も、平日の路線バス昼間上限運賃低減事業（200 円バス）を継続して実施する。

2. 200 円バス実施の効果の検証

本施策は、東濃鉄道株式会社が実施する乗降調査により、利用者数の増減を調査し効果を検証している。今年度も 11 月頃に乗降調査を実施する予定。

3. 令和 4 年度調査結果

- (1) 10 日間の平均乗車人数を 1 日当たりの人数とし、制度導入前と比較した。
(2) 200 円バス導入前後（平成 27 年度と令和 4 年度）で比較すると、減便の影響や新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用者数の増減は約 0.83 倍であった。
新型コロナウイルス感染症や減便の影響等により、利用者の総数は制度導入前と比べて 7 割弱に落ち込んでいるが、200 円バスの時間帯は 8 割強を維持できているのは本制度の効果と考えられる。

【平日】	路線名	便数		市内乗車人数				備考
		H27. 5	R4.11	H27. 5 【実数】	H27. 5 【補正值】	R4. 11 【実数】	R4. 11 【補正值】	
11	県病院線	19	11	152	152	52	90	200円バス対象外
12	ホワイトタウン線	13	8	217	217	141	229	
13	市之倉ハイランド線	6	0	12	12	0	0	令和2年3月31日をもって路線廃止
21-23	笠原線	28	19	157	155	172	253	H27:路線短縮区間(羽根以降)の乗車人数を削除
28	下半田川線	10	7	71	71	51	72	
32	駄知線	9	2	9	9	1	5	令和4年10月1日より「土岐＝多治見線」と「肥田線」に分割
33	瑞浪＝駄知＝多治見線	7	11	49	49	13	8	令和4年10月1日より「瑞浪＝東駄知＝多治見線」に名称変更
34	妻木線	13	3			7	30	
35-1	滝呂台線	10	27	66	66	44	128	
35-2	学園都市線	13		56	56	106		
41	多治見市内線	7	9	8	8	6	5	
N1	旭ヶ丘循環線	4	0	43	43	0	0	令和2年3月31日をもって路線廃止
N2	緑ヶ丘線	6	2	17	17	5	14	
N3	小名田線	8	7	36	29	53	61	H27:路線短縮区間(まなび～上野町3)の乗車人数を削除
N4-1	桜ヶ丘ハイツ線	21	17	106	106	166	204	
N4-2	名鉄緑台線	3	3	18	18	17	17	
	多治見＝イオンモール土岐線	0	6	0	0	2	0	令和4年10月1日より運行開始
	合計	177	132	1,017	1,008	835	1,117	
							1.11	(R3補正)/(H27補正)
	【凡例】		減便		補正值			※【R4実数】から定期券利用は除外
			増便		補正值			

	調 査 期 間	調査日数
200 円バス導入前	・平成 27 年 5 月 18 日(月)～22 日(金) ・平成 27 年 5 月 25 日(月)～29 日(金)	平日 10 日間
200 円バス導入後	・令和 4 年 11 月 10 日(木)・11 日(金)・14(月) ～18 日(金)・21 日(月)・22 日(火)・24 日(木)	平日 10 日間